

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	長期性能検討小委員会	主 査 名：大野義照 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会)	委員長名：和田 章 主 査 名：平石久廣
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ RC 構造の性能評価および性能評価型設計法の確立、国際化への対応に重要である常時荷重(長期荷重)下のたわみやひび割れなどに関する諸問題について、既往の成果を整理するとともに、新たな解決に向けて検討する。 ・ 初年度：既往の研究の整理、諸外国指針等の調査 ・ 2 年目：現状に照らし合わせた時の設計法の問題点の抽出 ・ 3 年目：RC 規準の改訂に向けて、床スラブ及びひび割れ・たわみに関する改定原案の作成 ・ 4 年目：報告書の作成と出版 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 大野義照(大阪大学工学研究科) 稲葉洋平(鹿島技術研究所) 太田義弘(竹中工務店技術研究所) 岸本一藏(大阪大学工学研究科) 小柳光生(大林組技術研究所) 坂田弘安(東京工業大学建築物物理研究センター) 佐々木仁(フジタ技術センター) 佐藤眞一郎(日本カイザー) 福島順一(大成建設設計本部) 前田信之(清水建設設計本部) 山野辺宏治(清水建設技術研究所) 楠原文雄(東京大学工学研究科) 今本啓一(足利工業大学工学部) 金子佳生(東北大学工学研究科)	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2007 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無： 無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. RC 規準付録の常時荷重下のひびわれ幅算定式の高強度コンクリートへの適合性を確認した。たわみの算定法について新たな方法を検討した(提案)。 2. 常時荷重(長期荷重)に対する RC 構造の設計体系について検討した。 3. RC 規準 18 条床スラブの解説文の改定原案を作成した。ほぼ当初の活動計画を達成した。
委員会活動の問題点・課題	1. 特に無し